2023年度　シラバス

科目名	美容総合技術	区分	選択	授業時数	90時間	対象学年	１年
担当教員	岡田　佐渡 中西　蜂須賀	実務経験	有				
学修内容	ブライダルの基礎知識資生堂ステージワークスのメイク教材を用いたメイクアップの基礎知識、基礎技術の習得 美容師・メイクアップアーティストとして必要なメイクアップの知識と記述の向上を図る。 ネイルの基礎知識・ネイルケア・カラーリング・検定アート・3級検定対策 安全で正しいまつげエクステ技術の習得						
到達目標	ブライダルの基礎知識を深め、スタンダードなメイクアップの技術を習得する（スキンケア/ベースメイク/ポイントメイク）、JNECネイリスト技能検定試験3級合格、まつげエクステの基本的な技術と知識の習得						
授業の方法	授業は、実技を中心に行う。必要事項を板書し、反復して練習を行い実技習得を目指す。学生の完成度を確認しながら進度を決めていく。						
成績評価の方法と基準	後期1回の実技試験にて評価を行う。試験は100点方式をもって採点し、60点以上を合格とする。 成績評価はA,B,C,Dで表し、A,B,Cまでを合格として履修を認定する。Dは再試験を受けなければならない。						
授業時間外に必要な学修の具体的内容	コンクールなどに出場し経験を積む、授業で行ったことの反復練習						
実務経験に基づく授業内容	化粧品業界の話や「こんな髪型、肌トラブルの人への対応方法」などの実体験、男性の場合など様々な話をし、授業で学ぶことが現場にどうつながるか先が見える様工夫をしている。実務を行う中で常に不特定多数のお客様と直接接客し、様々なスタイル提供はもちろん、日々新しいものを提供するよう努めております。 技術はもちろん、コミニュケーション能力も日々実践しております。 そのような経験から、学生に対してネイリストに関しても我々と同じ不特定多数のお客様と接する業務である為幅広い知識、接客の大切さを伝える事で在席時及び卒業直後より実践で発揮できるよう教育していきます。今流行りのアイラッシュ、アジアにおける需要（日本と中国の違い）、テキスト記載の内容から実際に合ったお客様の事例、2007年から現在までのサロン単価、メニュー、需要の推移について伝授している。どの講師もサロンでの経験を活かし、現場での細かなノウハウをレクチャーしている。						
使用教材	着物一式、ヘアメイク道具一式、配布プリント（ファイルにとじる）、JMAテクニカルシステム（ベーシック） プロアイリスト理論1～初級～						
履修に当たっての留意点	特になし						

各コマにおける授業計画

回	主　題	授　業　内　容	備　考
第1回	新郎新婦のヘア・メイク 洋装・和装の違い	相モデルにてウィッグを使用し学習する	
第2回		相モデルにてウィッグを使用し学習する	
第3回		相モデルにてウィッグを使用し学習する	
第4回		相モデルにてウィッグを使用し学習する	
第5回		相モデルにてウィッグを使用し学習する	
第6回	留袖	ミセスの第一礼装展示	
第7回	振袖	ミセスの第一礼装展示	
第8回	ドレス	ドレス展示	
第9回	試着など	留袖、振袖、ドレスの試着	
第10回	試着など	留袖、振袖、ドレスの試着	
第11回	オリエンテーション 基礎知識の学習	・メイク教材確認　・授業準備物について ・顔のパーツ、ゾーンの名称　・肌質タイプ ・ファンデーションの色	
第12回			
第13回			
第14回	スキンケア ベースメイク①	・セッティング　・モデルセッティング　・スキンケア ・ベースメイク①	
第15回			
第16回			
第17回	ベースメイク②	・メイク道具の手入れの仕方　・スキンケア復習 ・ベースメイク②　・立体感の演出	
第18回			授業ファイル回収
第19回			
第20回	アイブロウ	・スキンケア～ベースメイク復習　・アイブロウ	
第21回			
第22回			
第23回	アイメイク① リップ	・スキンケア～ベースメイク復習　・アイメイク①　・リップ	
第24回			
第25回			

ヴェールルージュ美容専門学校

2023年度　シラバス

科目名	美容総合技術	区分	選択	授業時数	90時間	対象学年	１年
担当教員	岡田　佐渡 中西　蜂須賀	実務経験	有				
学修内容	ブライダルの基礎知識、資生堂ステージワークスのメイク教材を用いたメイクアップの基礎知識、基礎技術の習得 美容師・メイクアップアーティストとして必要なメイクアップの知識と記述の向上を図る。 ネイルの基礎知識・ネイルケア・カラーリング・検定アート・3級検定対策 安全で正しいまつげエクステ技術の習得						
到達目標	ブライダルの基礎知識を深め、スタンダードなメイクアップの技術を習得する（スキンケア/ベースメイク/ポイントメイク）、JNECネイリスト技能検定試験3級合格、まつげエクステの基本的な技術と知識の習得						
授業の方法	授業は、実技を中心に行う。必要事項を板書し、反復して練習を行い実技習得を目指す。学生の完成度を確認しながら進度を決めていく。						
成績評価の方法と基準	後期1回の実技試験にて評価を行う。試験は100点方式をもって採点し、60点以上を合格とする。 成績評価はA,B,C,Dで表し、A,B,Cまでを合格として履修を認定する。Dは再試験を受けなければならない。						
授業時間外に必要な学修の具体的内容	コンクールなどに出場し経験を積む、授業で行ったことの反復練習						
実務経験に基づく授業内容	化粧品業界の話や「こんな髪型、肌トラブルの人への対応方法」などの実体験、男性の場合など様々な話をし、授業で学ぶことが現場にどうつながるか先が見える様工夫をしている。実務を行う中で常に不特定多数のお客様と直接接客し、様々なスタイル提供はもちろん、日々新しいものを提供するよう努めております。 技術はもちろん、コミニュケーション能力も日々実践しております。 そのような経験から、学生に対してネイリストに関しても我々と同じ不特定多数のお客様と接する業務である為幅広い知識、接客の大切さを伝える事で在席時及び卒業直後より実践で発揮できるよう教育していきます。今流行りのアイラッシュ、アジアにおける需要（日本と中国の違い）、テキスト記載の内容から実際に合ったお客様の事例、2007年から現在までのサロン単価、メニュー、需要の推移について伝授している。どの講師もサロンでの経験を活かし、現場での細かなノウハウをレクチャーしている。						
使用教材	着物一式、ヘアメイク道具一式、配布プリント（ファイルにとじる）、JMAテクニカルシステム（ベーシック） プロアイリスト理論1～初級～						
履修に当たっての留意点	特になし						

各コマにおける授業計画

回	主　題	授　業　内　容	備　考
第26回	テスト アイメイク②	・テスト（ベースメイク）　・アイメイク②	
第27回			
第28回			
第29回	応用①	ベースメイク復習　・フルメイク①ピンク～ボルドー系	
第30回			
第31回			
第32回	応用②	ベースメイク復習　・フルメイク②オレンジ～ブラウン系	
第33回			
第34回			
第35回	スタンダードメイク	テスト時のペアにてフルメイク実習	
第36回			
第37回			
第38回	学年末テスト	内容：モデルセッティング、ポイントメイク 時間：25分	
第39回			
第40回			
第41回	理論	ネイル概論 テーブルセッティング	
第42回			
第43回			
第44回	ネイルケア基礎	消毒・ファイリング・キューティクルクリーン ネイル概論	
第45回			
第46回			
第47回	ネイルケア基礎	消毒・ファイリング・キューティクルクリーン ネイル概論	
第48回			
第49回			
第50回	ネイルケア基礎	ネイルケア・カラーリング・カラーオフ ネイル概論・検定説明	
第51回			
第52回			
第53回	ネイルケア基礎	ネイルケア・カラーリング・カラーオフ ネイル概論・検定説明	
第54回			
第55回			
第56回	ネイルケア基礎	検定技術練習 筆記過去問	
第57回			
第58回			

ヴェールルージュ美容専門学校

2023年度　シラバス

科目名	美容総合技術	区分	選択	授業時数	90時間	対象学年	１年
担当教員	岡田　佐渡 中西　蜂須賀	実務経験	有				
学修内容	ブライダルの基礎知識、資生堂ステージワークスのメイク教材を用いたメイクアップの基礎知識、基礎技術の習得 美容師・メイクアップアーティストとして必要なメイクアップの知識と記述の向上を図る。 ネイルの基礎知識・ネイルケア・カラーリング・検定アート・3級検定対策 安全で正しいまつげエクステ技術の習得						
到達目標	ブライダルの基礎知識を深め、スタンダードなメイクアップの技術を習得する（スキンケア/ベースメイク/ポイントメイク）、JNECネイリスト技能検定試験3級合格、まつげエクステの基本的な技術と知識の習得						
授業の方法	授業は、実技を中心に行う。必要事項を板書し、反復して練習を行い実技習得を目指す。学生の完成度を確認しながら進度を決めていく。						
成績評価の方法と基準	後期1回の実技試験にて評価を行う。試験は100点方式をもって採点し、60点以上を合格とする。 成績評価はA,B,C,Dで表し、A,B,Cまでを合格として履修を認定する。Dは再試験を受けなければならない。						
授業時間外に必要な学修の具体的内容	コンクールなどに出場し経験を積む、授業で行ったことの反復練習						
実務経験に基づく授業内容	化粧品業界の話や「こんな髪型、肌トラブルの人への対応方法」などの実体験、男性の場合など様々な話をし、授業で学ぶことが現場にどうつながるか先が見える様工夫をしている。実務を行う中で常に不特定多数のお客様と直接接客し、様々なスタイル提供はもちろん、日々新しいものを提供するよう努めております。 技術はもちろん、コミニュケーション能力も日々実践しております。 そのような経験から、学生に対してネイリストに関しても我々と同じ不特定多数のお客様と接する業務である為幅広い知識、接客の大切さを伝える事で在席時及び卒業直後より実践で発揮できるよう教育していきます。今流行りのアイラッシュ、アジアにおける需要（日本と中国の違い）、テキスト記載の内容から実際に合ったお客様の事例、2007年から現在までのサロン単価、メニュー、需要の推移について伝授している。どの講師もサロンでの経験を活かし、現場での細かなノウハウをレクチャーしている。						
使用教材	着物一式、ヘアメイク道具一式、配布プリント（ファイルにとじる）、JMAテクニカルシステム（ベーシック） プロアイリスト理論1～初級～						
履修に当たっての留意点	特になし						

各コマにおける授業計画

回	主　題	授　業　内　容	備　考
第59回	ネイルケア基礎	検定技術練習 筆記過去問	
第60回			
第61回			
第62回	ネイルケア基礎	検定技術練習 筆記過去問	
第63回			
第64回			
第65回	検定対策	検定実技練習（通し）	
第66回			
第67回			
第68回	検定対策	検定実技練習（通し）	
第69回			
第70回			
第71回	ネイルアート	ネイルアート特別授業	
第72回			
第73回			
第74回	ネイルアート	ネイルアート特別授業	
第75回			
第76回			
第77回	ネイル試験	ネイル実技テスト70分（前半） ネイルアート（ネイルチップ提出）	
第78回			
第79回	ネイル試験	ネイル実技テスト70分（後半） ネイルアート（ネイルチップ提出）	
第80回			
第81回	まつげエクステとは	まつげエクステの現状、メリットデメリット、安全な技術習得のために	
第82回	装着方法/装着練習	ツイザーワーク、ラッシュの掴み方、まつげのかき分け方、 グルーの塗布、根元の距離、根元の位置、毛先の方向性、手順	
第83回	商材学	グルー、ツイザー、ラッシュ	
第84回	装着練習	根元の距離1～2mmの徹底	
第85回	トラブル事例	間違った技術によるトラブルの事例➡トラブルを起こさないために	
第86回	装着練習	グルー塗布量の適正	
第87回	デザイン学	まつげエクステの様々なデザインとその効果	
第88回	装着練習	毛先の方向性	
第89回	講師によるデモ	モデルを使って実際の施術をデモンストレーション	
第90回	装着練習	左右対称にバランスよく装着➡作品提出	

ヴェールルージュ美容専門学校

2023年度　シラバス

科目名	美容総合技術	区分	選択	授業時数	80時間	対象学年	２年
担当教員	安達　谷重　平塚	実務経験	有			コース	カラーデザインコース

学修内容	1年生の復習、より多くのメイクアップ知識の習得、基礎～応用までの技術習得 ネイルテクニックの応用技術（リペアテクニック、ジェルネイルト等）を習得 ブラシの持ち方から、基礎からたくさんのヘアスタイルを作り上げる技術の習得
到達目標	サロンでフルメイクが30分でできるようにする（発想力・表現力を養う JNECネイリスト技能検定2級、JNAジェルネイル検定初級の技術を身につける
授業の方法	授業は、実技を中心に行う 必要事項を板書し、反復して練習を行い実技習得を目指す 学生の完成度を確認しながら進度を決めていく
成績評価の方法と基準	後期1回の実技試験にて評価を行う。試験は100点方式をもって採点し、60点以上を合格とする。 成績評価はA,B,C,Dで表し、A,B,Cまでを合格として履修を認定する。Dは再試験を受けなければならない。
授業時間外に必要な学修の具体的内容	特になし
実務経験に基づく授業内容	サロンでの業務の中に授業で伝授する顔分析やパーソナルカラー診断が含まれており、日々移り変わっていくトレンドやその時の情勢も授業にリアルに落とし込んでいる
使用教材	メイクボックス、JNAテクニカルシステムベーシック、ネイル道具一式、スタイリング道具一式 参考資料：JNAテクニカルシステム(ジェルネイル)、JNAテクニカルシステムアドバンス
履修に当たっての留意点	特になし

各コマにおける授業計画

回	主　題	授　業　内　容	備　考
第1回	1年生の復習	スキンケア～フルメイク①	
第2回	1年生の復習	スキンケア～フルメイク②	
第3回	1年生の復習	スキンケア～フルメイク③	
第4回	イメージの要素研究①	色相・形・質感について	
第5回	イメージの要素研究①	イメージに基附いたメイク（フルメイク）	
第6回	イメージの要素研究①	イメージに基附いたメイク（フルメイク）	
第7回	イメージの要素研究②	イメージ画の作成	
第8回	イメージの要素研究②	イメージに基附いたメイク（フルメイク）	
第9回	イメージの要素研究②	イメージに基附いたメイク（フルメイク）	
第10回	顔分析	顔分析学（説明）	
第11回	顔分析	顔分析に基附いたメイク（フルメイク）	
第12回	顔分析	顔分析に基附いたメイク（フルメイク）	
第13回	モードメイク（年代別メイク①）	年代別メイク年表の作成	
第14回		50年代メイク（フルメイク）	
第15回		50年代メイク（フルメイク）	
第16回	モードメイク（年代別メイク②）	60年代メイク（フルメイク）	
第17回		60年代メイク（フルメイク）	
第18回		60年代メイク（フルメイク）	
第19回	老人メイク	老人メイク（フルメイク）	
第20回	老人メイク	老人メイク（フルメイク）	
第21回	老人メイク	老人メイク（フルメイク）	
第22回	舞台メイク	白塗り	
第23回	特殊メイク	傷メイク	
第24回	その他のメイク	動物	
第25回	試験練習	テーマを決めてイメージ画の作成	
第26回	試験練習	テーマに沿ったメイク（スキンケア～フルメイク）	
第27回	試験練習	テーマに沿ったメイク（スキンケア～フルメイク）	
第28回	試験	テーマを決めてイメージ画の作成	
第29回	試験	テーマに沿ったメイク（スキンケア～フルメイク）	
第30回	試験	テーマに沿ったメイク（スキンケア～フルメイク）	
第31回	教材配布・確認	ネイル教材の確認、説明	
第32回	ネイルケア	ケア相モデル実習	
第33回	リペア	リペアの種類、プレパレーションの重要性　　＊オフの説明	
第34回	リペア	ネイルラップテクニック（レジン）デモ→実習（相モデル）	
第35回	チップラップ	チップの種類、選び方	
第36回	チップラップ	デモ→実習　＊オフの仕方	
第37回	チップラップ	チップラップ相モデル実習（ケア～チップラップ）	
第38回	チップラップ	チップラップ相モデル実習（ケア～チップラップ）	
第39回	エンボスアート	五枚花（涙型・ひし形）	

ヴェールルージュ美容専門学校

2023年度　シラバス

科目名	美容総合技術	区分	選択	授業時数	80時間	対象学年	２年
担当教員	安達　谷重　平塚	実務経験	有			コース	カラーデザインコース
学修内容	1年生の復習、より多くのメイクアップ知識の習得、基礎～応用までの技術習得 ネイルテクニックの応用技術（リペアテクニック、ジェルネイルト等）を習得 ブラシの持ち方から、基礎からたくさんのヘアスタイルを作り上げる技術の習得						
到達目標	サロンでフルメイクが30分でできるようにする（発想力・表現力を養う JNECネイリスト技能検定2級、JNAジェルネイル検定初級の技術を身につける						
授業の方法	授業は、実技を中心に行う 必要事項を板書し、反復して練習を行い実技習得を目指す 学生の完成度を確認しながら進度を決めていく						
成績評価の方法と基準	後期1回の実技試験にて評価を行う。試験は100点方式をもって採点し、60点以上を合格とする。 成績評価はA,B,C,Dで表し、A,B,Cまでを合格として履修を認定する。Dは再試験を受けなければならない。						
授業時間外に必要な学修の具体的内容	特になし						
実務経験に基づく授業内容	サロンでの業務の中に授業で伝授する顔分析やパーソナルカラー診断が含まれており、日々移り変わっていくトレンドやその時の情勢も授業にリアルに落とし込んでいる						
使用教材	メイクボックス、JNAテクニカルシステムベーシック、ネイル道具一式、スタイリング道具一式 参考資料：JNAテクニカルシステム(ジェルネイル)、JNAテクニカルシステムアドバンス						
履修に当たっての留意点	特になし						

各コマにおける授業計画

回	主　題	授　業　内　容	備　考
第40回	エンボスアート	五枚花（涙型・ひし形）	
第41回	ジェルネイル	ジェルネイル基礎理論、デモ	
第42回	ジェルネイル	ジェルネイル実習(チップ)	
第43回	ジェルネイル	相モデル実習（フローター）	
第44回	ジェルネイル	相モデル実習（フローター）	
第45回	ジェルネイル	ジェルアートレッスン	
第46回	ジェルネイル	ジェルアートレッスン	
第47回	作品制作	アートチップ制作	
第48回	作品制作	アートチップ制作	
第49回	作品制作	アートチップ制作	
第50回	作品制作	アートチップ制作	
第51回	リボンスタイル	リボン風スタイル	
第52回	リボンスタイル	リボン風スタイル	
第53回	抱き合わせスタイル①	毛先を動かしたスタイル	
第54回	抱き合わせスタイル①	毛先を動かしたスタイル	
第55回	三つ編み・編み込み フィッシュボーン	三つ編み・編み込みスタイル（裏・表）、ロープ編み フィッシュボーンを加えたスタイル	
第56回			
第57回	抱き合わせスタイル②	基礎的な抱き合わせ	
第58回	抱き合わせスタイル②	基礎的な抱き合わせ	
第59回	アレンジスタイル①	くるりんぱを使った浴衣に合うスタイル	
第60回	アレンジスタイル①	くるりんぱを使った浴衣に合うスタイル	
第61回	抱き合わせスタイル③	シンプルな抱き合わせ、編み込み、ロープ編みを含む	
第62回	抱き合わせスタイル③	シンプルな抱き合わせ、編み込み、ロープ編みを含む	
第63回	アレンジスタイル②	シニヨンスタイルで着物に似合うスタイル	
第64回	アレンジスタイル②	シニヨンスタイルで着物に似合うスタイル	
第65回	アレンジスタイル③ ミニテスト	ハーフアップ、ロープ編み	確認テスト
第66回		ハーフアップ、ロープ編み	確認テスト
第67回	コンテストスタイル①	面を使ったモードスタイル	
第68回	コンテストスタイル①	面を使ったモードスタイル	
第69回	コンテストスタイル②	毛先を動かしたスタイル	
第70回	コンテストスタイル②	毛先を動かしたスタイル	
第71回	自由制作	アップスタイル	
第72回	自由制作	アップスタイル	
第73回	自由制作	成人式アップスタイル	
第74回	自由制作	成人式アップスタイル	
第75回	自由制作	自由制作	
第76回	自由制作	自由制作	
第77回	自由制作	自由制作	
第78回	自由制作	自由制作	
第79回	自由制作	1年間の復習	
第80回	自由制作	1年間の復習	

ヴェールルージュ美容専門学校